

I

2019年度施策概要

1 重点施策

1 文化財保護法改正を踏まえた文化財保護の仕組みづくり

文化財は、地域の歴史や文化を理解し、豊かな地域づくりをしていくための大切な要素である。このような文化財を継承する担い手を確保し、地域社会総がかりで文化財保護に取り組む体制整備に向けて、都道府県による文化財保存活用大綱等が制度化された。中・長期的な観点での文化財保護の実現に向けた仕組みづくりに取り組む。

2 文化遺産の文化財指定等の推進

私たちの祖先が、今日まで守り伝えてきた貴重な文化遺産を保存・活用するため、重要なものを秋田県指定文化財に指定する。

そのため、県内に所在する文化財の状況を把握し、新たな埋蔵文化財の調査及び遺跡の所在確認や文化財の基礎的な資料蓄積のために、文化財保存調査、遺跡詳細分布調査等の事業を推進する。

3 文化遺産の保存・継承の充実

横手市増田重要伝統的建造物群保存地区の保存と活用に向けた整備事業と重要文化財天徳寺の保存修理事業への支援をはじめ、重要文化財や史跡・名勝・天然記念物等の永続的な保存を図るため、保存修理、防災施設整備、保護管理、史跡整備等に助成する。

将来にわたり原形を維持し、かつ伝えることが難しい状況にある民俗芸能や伝統行事等の継承を促進するために、民俗文化財活性化事業を実施し、民俗芸能後継者の伝承意欲と技術の充実・向上を図るほか、地域との交流を深める機会をつくり、保存団体等を支援する。

本県をはじめ、北海道、青森県、岩手県で取り組んでいる北海道・北東北の縄文遺跡群の世界遺産登録に向けた事業を推進する。

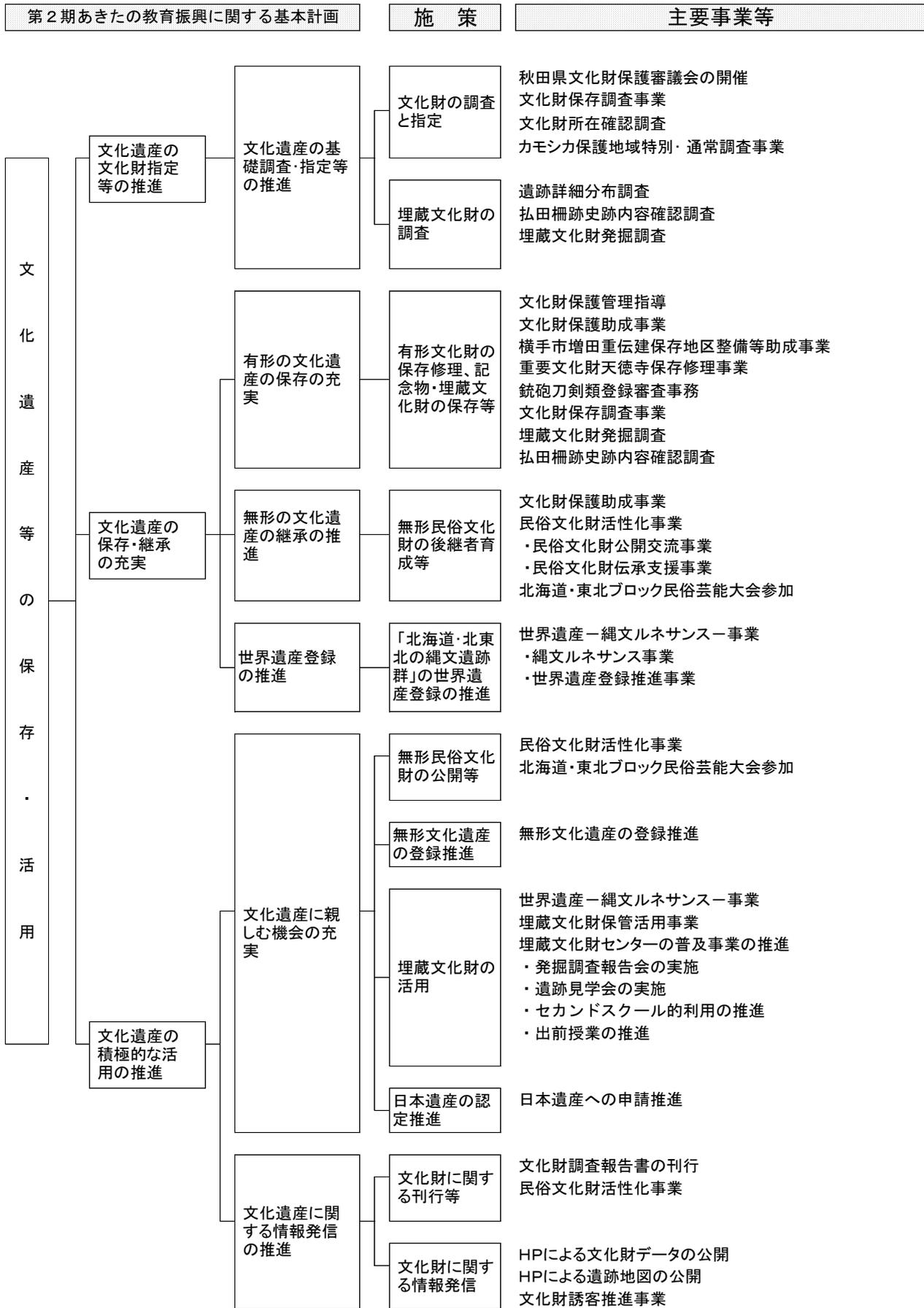
4 文化遺産の積極的な活用の推進

出土品や遺跡等の埋蔵文化財や史跡等を活用した埋蔵文化財保管活用事業、世界遺産—縄文ルネサンス—事業を実施し、県民に郷土の歴史や文化を学ぶ機会を提供する。

文化財の魅力にふれ、そのよさを発見できる機会を充実させるため、文化財誘客推進事業を実施するとともに、市町村と連携した地域の文化財活用事業の推進に努め、あわせてホームページ等による文化財の情報発信の充実を図る。

また、北海道・北東北の縄文遺跡群の世界遺産登録に向けた情報発信の充実、ユネスコ無形文化遺産に登録された文化財の保存活用を図るとともに、日本遺産の認定に向けた取組を継続する。

2 文化財保護施策の体系



3 2019年度文化財保護関係行事予定一覧

月	期 日	行 事
平成 31.4	18日(木) 27日(土)～令和2年 2月23日(日) 27日(土)～令和元年 6月23日(日)	市町村文化財保護行政主管課長会議 企画展「環状列石を世界へ～蔵出し！秋田の縄文～」(埋蔵文化財センター) あきた埋文出張展示①(大館郷土博物館)
令和元 5	10日(金) 下旬	銃砲刀剣類登録審査会 文化財保護管理指導員打合せ
6	15日(土) 17日(月)～7月23日(火) 30日(日) 中旬 中旬	あきた埋文考古学セミナー①(大館郷土博物館) あきた埋文出張展示②(県立図書館) オープンラボ①(県立農業科学館) 市町村文化財保護行政担当者会議(秋田市) 平成31年度第1回秋田県埋蔵文化財センター運営協議会
7	10日(水) 13日(土) 27日(土) 31日(水) 中旬	銃砲刀剣類登録審査会 あきた埋文考古学セミナー②(県立図書館) 自然観察会in払田柵跡 北海道・東北地区 文化・文化財保護行政主管課長等会議 第91回文化財保護審議会
8	9日(金) 28日(水)～9月8日(日) 31日(土) 上旬	払田柵跡金曜講座①(払田柵跡・埋蔵文化財センター) あきた埋文出張展示③(湯沢生涯学習センター) あきた埋文考古学セミナー③(湯沢生涯学習センター) オープンラボ②(払田柵跡)
9	1日(日) 6日(金) 10日(火) 23日(月) 26日(木)～10月2日(水) 上旬	払田柵跡 De スケッチ(払田柵跡) 払田柵跡金曜講座②(払田柵跡・埋蔵文化財センター) 銃砲刀剣類登録審査会 埋蔵文化財センター 講演会(秋田にぎわい交流館AU) 土器に生ける秋の草花展(県立農業科学館) 埋蔵文化財保護に係る公共事業ヒアリング
10	4日(金) 19日(土)～11月17日(日) 26日(土)・27日(日) 上旬 中旬 中旬 下旬	払田柵跡金曜講座③(払田柵跡・埋蔵文化財センター) あきた埋文出張展示④(由利本荘市修身館) 第61回北海道・東北ブロック民俗芸能大会(山形市) オープンラボ③(県立農業科学館) 文化財保護審議会現地視察会 平成32年度文化財補助事業市町村ヒアリング 特別天然記念物カモシカ通常調査打合せ
11	1日(金) 8日(金) 16日(土) 上旬 中旬～3月 中旬	払田柵跡金曜講座④(払田柵跡・埋蔵文化財センター) 銃砲刀剣類登録審査会 あきた埋文考古学セミナー④(由利本荘市文化交流館カダーレ) 平成31年度文化財行政講座(文化庁) 特別天然記念物カモシカ保護地域通常調査 全国史跡整備市町村連絡協議会臨時大会(東京都)
12		
令和2 1	10日(金) 10日(金) 26日(日) 上旬 下旬	銃砲刀剣類登録審査会 払田柵跡金曜講座⑤(払田柵跡・埋蔵文化財センター) 縄文遺跡群4道県共同フォーラム(東京都) 平成32年度文化財関係国庫補助事業計画ヒアリング(文化庁) 第92回文化財保護審議会
2	上旬	平成31年度第2回秋田県埋蔵文化財センター運営協議会
3	10日(火) 14日(土) 14日(土) 上旬	銃砲刀剣類登録審査会 秋田県埋蔵文化財発掘調査報告会(県生涯学習センター) オープンラボ④(県生涯学習センター) 文化財保護管理指導員報告会

4 2019年度事業概要

(1) 文化財の保護

① 文化財の指定・管理指導・研修・調査・活用

事業名	内 容
文化財保護審議会（県単）	文化財保護審議会（年2回7月、1月） 秋田県指定候補文化財に係る審議と答申など 指定文化財等の現地視察会の開催など
秋田県文化財保存活用大綱策定	秋田県文化財保存活用大綱の策定 [平成31～令和2年度]
文化財保護管理指導（国補助・県）	国・県指定文化財、登録文化財、埋蔵文化財包蔵地等を巡視 文化財保護管理指導員として30名委嘱
文化財誘客推進事業（国補助・県）	県内文化財の魅力を国内外からの観光客にPRするために、県指定文化財等に多言語案内板を設置する。

② 世界遺産登録の推進

事業名	内 容
世界遺産 －縄文ルネサンス－事業 （県単） （国補助・県）	「北海道・北東北の縄文遺跡群」の世界遺産登録の推進 ・4道県による推薦書作成と国際的合意形成促進・普及啓発事業 縄文遺跡群世界遺産登録推進フォーラム 期日：1月 会場：東京都 ・県内周知活動の展開（あきたの縄文遺産パスポート小学生版の作成・配布） [平成21～令和3年度]

③ 有形文化財の保存修理・防災施設整備・調査・保護管理

事業名	文化財	市町村	内 容
重要文化財保存修理（嵩上補助）	重要文化財天徳寺	秋田市	発掘調査、基礎工事、木材購入、実施設計、揚屋、軸部修正 [平成27～35年度]
重要文化財防災施設整備（嵩上補助）	重要文化財八幡神社	大館市	防災施設整備（覆屋改築） [平成30～31年度]
近代和風建築等総合調査（国補助・市）	市内近代和風住宅	大仙市	建造物実測調査、地形測量、調査報告書刊行 [平成31年度]
観光拠点整備事業	登録有形文化財料亭金勇	能代市	屋根及び外壁等補修 [平成29～31年度]
指定文化財管理費補助（国間接補助・県）	重要文化財大山家住宅	三種町	防災設備保守点検、自火報修繕等
	重要文化財神明社観音堂	潟上市	防災設備保守点検
	重要文化財嵯峨家住宅	秋田市	防災設備保守点検等
	重要文化財天徳寺	秋田市	防災設備保守点検等
	重要文化財土田家住宅	由利本荘市	防災設備保守点検等
	重要文化財草薨家住宅	仙北市	防災設備保守点検、差し茅等
	重要文化財古四王神社本殿	大仙市	防災設備保守点検等
	重要文化財波宇志別神社神楽殿	横手市	防災設備保守点検等
	重要文化財鈴木家住宅	羽後町	防災設備保守点検、畳替、建具補修、屋根修理等
	重要文化財三輪神社	羽後町	防災設備保守点検
	重要文化財八幡神社	大館市	防災設備保守点検
	重要文化財赤神神社五社堂	男鹿市	防災設備保守点検
	重要文化財三浦家住宅	秋田市	防災設備保守点検、差し茅等
	重要文化財小玉家住宅	潟上市	防災設備保守点検、非常動力装置電池等
重要文化財金家住宅	北秋田市	防災設備保守点検、屋根修理等	
重要文化財佐藤家住宅	横手市	雪降し等	

指定文化財 管理費補助 (県単)	旧日新館	横手市	冬囲い、雪降し等
	黒沢家住宅	羽後町	防災設備保守点検、雪降し等
	北鹿ハリストス正教会聖堂	大館市	防犯・防災設備保守点検等

④ 民俗文化財の公開・保存・調査・記録作成

事業名	内 容		
民俗芸能振興費(県単)	第61回北海道・東北ブロック民俗芸能大会への団体派遣 期日 平成31年10月27日(日) 会場 山形県県民会館(山形県山形市) 公演芸能 未定		
民俗文化財活性化事業 (県単)	民俗文化財公開交流事業 小中学校等において民俗芸能の公開及び交流活動を行う。 由利本荘市・北秋田市・秋田市・大仙市・仙北市(予定) [平成30～32年度]		
	民俗文化財伝承支援事業 民俗芸能保存団体の用具修理や後継者育成教室等に補助する。 [平成29年度～]		
文化財収録作成(県単)	秋田県の仏像と寺社什物	秋田県 南部	調査・写真撮影・法量計測等 [平成28～32年度]
民俗文化財用具修理 (嵩上補助)	重要無形民俗文化財花輪祭の屋台行事屋台修理事業 事業者：花輪ばやし祭典委員会		[平成28～40年度]

⑤ 史跡の保全・整備・活用

事業名	文化財	市町村	内 容
史跡公有化 (国補助・市)	史跡秋田城跡	秋田市	2,430.39㎡ [昭和41年度～]
	史跡脇本城跡	男鹿市	35,215.00㎡ [平成29～43年度]
歴史活き活き！史跡等総合活用整備事業 (国補助・市) (嵩上補助)	史跡秋田城跡	秋田市	環境整備(城内東大路整備工事、史跡公園連絡橋実施設計) [平成元～41年度]
	史跡檜山安東氏城館跡	能代市	環境整備(伐木、案内板設置) [平成29～38年度]
	史跡脇本城跡	男鹿市	環境整備(案内板等設置、実施設計) [平成30～36年度]
	史跡大鳥井山遺跡附陣館遺跡	横手市	保存整備(法面復旧工事、実施設計) [平成31年度]
	史跡払田柵跡	大仙市	災害復旧(整備工事) [平成30～31年度]
	史跡脇本城跡	男鹿市	災害復旧(測量・実施設計) [平成31～32年度]
地域の特色ある埋蔵文化財活用事業 (国補助・市)	史跡秋田城跡	秋田市	公開活用(体験学習、パネル展、広報資料作成等) [平成19年度～]
	史跡地蔵田遺跡	秋田市	公開活用(体験学習、パネル展、広報資料作成等) [平成19年度～]
	市内埋蔵文化財	横手市	公開活用(後三年合戦遺跡関連公開講座・シンポジウム開催等) [平成22年度～]

⑥ 名勝・天然記念物の調査・保全・整備

事業名	文化財	市町村	内容
特別天然記念物 カモシカ保護地域 特別・通常調査 (国補助・県)	特別天然記念物カモシカ 小坂町・鹿角市・北秋田市(旧森吉町 ・阿仁町)・上小阿仁村・秋田市(旧 秋田市・河辺町)・仙北市(旧田沢湖町) 湯沢市(旧湯沢市・皆瀬村・雄勝町) ・東成瀬村		北奥羽山系保護地域特別調査 [平成30～31年度] 南奥羽山系保護地域通常調査 [平成26～31年度]
特別天然記念物 カモシカ食害防除事業 (国補助・市)	特別天然記念物カモシカ	秋田市	防護網設置、忌避臭袋設置 [平成2年度～]
天然記念物再生事業 (国補助・市)	天然記念物ザリガニ生息地	大館市	飼育展示、人工増殖、人工生息地創出 [平成29～33年度以降]
名勝地調査事業 (国補助・市)	鳥潟会館(旧鳥潟家住宅) 庭園	大館市	実測図作成、資料調査 [平成31～32年度]
歴史活き活き！史跡等総 合活用整備事業 (国補助・市)	名勝旧池田氏庭園	大仙市	枯死木補植、洋館シロアリ防除工事、 米蔵・味噌蔵修復工事報告書刊行 [平成16～45年度]

⑦ 重要伝統的建造物群保存地区内重要建造物の修理・防災施設整備・地域活性化

事業名	文化財	市町村	内容
伝統的建造物群基盤強 化事業 (嵩上補助)	横手市増田重要伝統的建造物群 保存地区	横手市	防災施設整備 [平成30～32年度] 鈴木家住宅土蔵修理 旧勇駒酒造鞘付土蔵修理 満福寺本堂修理 [平成31年度]
防災施設整備 (嵩上補助) 保存修理 (国補助・市) 地域活性化 (国補助・市)	仙北市角館重要伝統的建造物群 保存地区	仙北市	防災施設整備 [平成27～32年度] 石黒家修理 [平成28～31年度] 河原田家修理 [平成28～32年度]

⑧ 銃砲刀剣類登録事務

事業名	内容
銃砲刀剣類登録事務 (県単)	登録審査会の開催(奇数月10日、土・日・祝日の場合は前日、9:00～12:00) 期 日 平成31年5月10日(金)、7月10日(水)、9月10日(火)、11月8日(金)、 平成32年1月10日(金)、3月10日(火) 会 場 秋田県庁第二庁舎 4階 高機能会議室

(2) 埋蔵文化財の保護

① 埋蔵文化財の発掘調査・出土品整理・報告書作成

事業名	内容					
遺跡詳細分布調査 (国補助・県)	国道7号遊佐象潟道路・国道13号横堀道路改築事業、成瀬ダム・鳥海ダム建設事業ほか			遺跡分布調査		
	国道・県道整備事業、河川改修工事、河川災害復旧工事ほか					
	国道7号遊佐象潟道路・一般国道7号能代地区線形改良事業・国道13号横堀道路改築事業			遺跡確認調査		
史跡内容確認調査 (国補助・県)	史跡弘田柵跡	大仙市	250㎡	第153次調査 (大路地区の遺構内容確認調査)		
緊急発掘調査 (受託)	久保田城跡	秋田市	12,100㎡	近世城跡	県・市連携文化施設整備事業	県観光文化スポーツ部
	茱萸ノ木遺跡	能代市	2,328㎡	縄文集落	通常砂防工事	県建設部
	才ノ神遺跡	由利本荘市	1,290㎡	縄文集落	広域河川改修工事 芋川	県建設部
	赤塚遺跡	湯沢市	2,921㎡	縄文集落	国道13号横堀道路改築事業	国土交通省
	手の上遺跡	潟上市	整理・報告書	広域河川改修工事 豊川	県建設部	
市町村遺跡詳細分布調査 (嵩上補助)	大館市内遺跡発掘調査		大館市	緊急分布・確認44,700㎡		
	能代市内遺跡発掘調査		能代市	緊急分布 20㎡、史跡内容確認 615㎡		
	男鹿市内遺跡発掘調査		男鹿市	緊急分布 200㎡		
	秋田市内遺跡発掘調査		秋田市	史跡内容確認 600㎡、緊急分布11箇所		
	由利本荘市内遺跡発掘調査		由利本荘市	緊急分布 8箇所、遺跡地図作成		
	にかほ市内遺跡発掘調査		にかほ市	緊急分布 53.5ha		
	大仙市内遺跡発掘調査		大仙市	緊急分布 200ha		
	横手市内遺跡発掘調査		横手市	保存目的 300㎡、緊急発掘 3,000㎡、緊急分布 810,000㎡		
美郷町内遺跡発掘調査		美郷町	緊急発掘 823㎡、緊急分布 779,000㎡ 町内詳細分布 100㎡			
出土遺物保存処理 (国補助・市)	秋田城跡出土遺物		秋田市	木簡19点		

② 埋蔵文化財センターの整備充実・収蔵品活用

事業名	内容
管理運営(県単)	県内遺跡の発掘調査、出土遺物の保存処理・整理・収蔵。 出土遺物の活用、発掘調査現場の見学会等、公開活用事業の実施。
秋田県埋蔵文化財発掘調査報告会(県単)	令和元年度に実施する遺跡発掘調査の成果報告と出土品の展示を行う。 期日 令和2年3月14日(土) 会場 秋田県生涯学習センター(秋田市)
埋蔵文化財保管活用事業 (国補助・県)	「あきた埋文考古学セミナー」等の学習会や「講演会」、「弘田柵跡普及事業」、「オープンラボ」等を開催する。 埋蔵文化財センター企画展を行うほか、その出張展示も行う。 リーフレット、ポスター、広報用刊行物等の配布によって発掘調査等の最新情報、埋蔵文化財活用情報を広報する。

5 秋田県文化財保護審議会委員

No.	氏 名	役 職 名 等	備 考
1	阿 部 裕紀子	元秋田県立大学非常勤講師	任期 2
2	五十嵐 典彦	まちなみ工房代表	任期 2
3	金 森 正 也	元秋田県生涯学習センター所長	任期 2
4	嶋 田 忠 一	元秋田県立博物館副館長	任期 2
5	高 橋 一 郎	元大潟村教育委員会教育長	任期 2
6	高 橋 秀 晴	秋田県立大学総合科学教育研究センター教授	任期 1
7	土 田 久美子	元日本建築士会連合会女性委員会委員	任期 2
8	富 樫 泰 時	元秋田県立博物館長	任期 2
9	林 信 太 郎	秋田大学大学院教育学研究科（教育文化学部）教授	任期 2
10	蒔 田 明 史	秋田県立大学生物資源科学部教授	任期 2
11	三 浦 直	前秋田県立近代美術館副館長	任期 2
12	渡 辺 歩	秋田魁新報社文化部長	任期 2

(五十音順)

任期 1 : 平成 30 年 9 月 8 日～平成 32 年 9 月 7 日

任期 2 : 平成 31 年 4 月 1 日～平成 33 年 3 月 31 日

6 文化財保護行政機関

《教育庁払田柵跡調査事務所》

1 概要

「史跡払田柵跡の発掘及びこれに伴う出土品の調査研究」を目的として1974(昭和49)年に設置。

■所在地

〒014-0802 大仙市払田字牛嶋20 (TEL 0187-69-2442 FAX 0187-69-3330)
<http://www.pref.akita.jp/hotta/index.html>
 E-mail:hotta-no-saku@mail2.pref.akita.jp

2 主な事業

■史跡内容確認調査

5年で1単位とする中期計画を立て、継続的に実施。本年度は、第10次1年計画の第5年次となり、第153次調査(大路地区外郭南門南西官衙域隣接地の遺構内容確認調査)を実施する。

■関連遺跡の試掘調査等

払田柵跡指定地外の同時代関連遺跡について、関連資料・情報の収集、現地踏査を踏まえた上で試掘調査を実施する予定。

■調査指導

払田柵跡に関連する古代遺跡及び市町村が実施する発掘調査への調査指導や協力を行う。

■調査成果の普及と関連活動

《秋田県埋蔵文化財センター》

1 概要



■総務班・調査班・資料管理活用班

〒014-0802 大仙市払田字牛嶋20 (TEL 0187-69-3331 FAX 0187-69-3330)
http://www.pref.akita.jp/gakusyu/maibun_hp/index2.htm
 E-mail:maibun@pref.akita.lg.jp

《施設の概要》

- ・設置年：1981(昭和56)年
- ・施設：整理室、収蔵庫、特別展示室、研修室、保存処理室

《特別展示室の公開(旧石器時代～近世出土品展示)》

- ・公開時間：午前9時30分～午後4時
- ・休日：年末年始(12月28日～1月3日)、成人の日、建国記念の日、春分の日

■中央調査班

〒010-1621 秋田市新屋栗田町11-1 (TEL 018-893-3901 FAX 018-893-3899)

《展示室の公開》

- ・公開時間：午前9時30分～午後4時
- ・休日：土・日・休日、年末年始(12月28日～1月3日)

平成30年度の利用状況

(平成31年3月31日現在)

	児童・生徒等	一 般	合 計
延べ人数	1,185人	16,590人	17,775人

年度別利用状況

年 度	平成26	平成27	平成28	平成29	平成30	累計(昭和56～)
観覧者数	8,691	11,261	14,352	14,067	17,775	216,437

2 主な事業

事業名	趣旨と内容	期日及び場所
埋蔵文化財センター 運営協議会 [平成13年～]	埋蔵文化財センターの適正な運営と効果的な事業の推進を図るため、公募及び有識者に委嘱して開催する協議会で、当面する課題について意見を頂く。	第1回 令和元年6月 第2回 令和2年2月 〈県埋蔵文化財センター〉
遺跡見学会 [昭和54年～]	地域住民が埋蔵文化財に直接触れることのできる機会を提供することによって、地域の埋蔵文化財についての理解を深め、保護意識を養うことを目的とする。遺跡発掘現場の見学、調査員による説明・質疑応答などを行う。	各遺跡の調査状況に合わせて随時
埋蔵文化財発掘調査報告会 [昭和54年～]	発掘調査によって明らかになった埋蔵文化財を一般県民に広く公開することによって、埋蔵文化財への興味・関心を高め、生涯学習や地域づくりに役立てることをねらいとする。発掘調査した遺跡の成果報告と出土品の展示を行う。	令和2年3月14日(土) 〈県生涯学習センター〉
企画展 [平成19年～]	埋蔵文化財を一般県民に広く公開することによって、埋蔵文化財への興味・関心を高め、生涯学習や地域づくりに役立てることをねらいとする。 テーマ「環状列石を世界へ ～蔵出し！秋田の縄文～」	平成31年4月27日(土)～ 令和2年2月23日(日) 〈県埋蔵文化財センター特別展示室〉
講演会 [平成19年～]	埋蔵文化財に係る様々なテーマで講演会を実施し、埋蔵文化財と現代社会とのつながりを考え、文化財保護に対する興味・関心を高める。	令和元年9月23日(月) 〈秋田にぎわい交流館AU〉
あきた埋文考古学セミナー [平成17年～]	県内外各地域の考古学を学ぶことにより、郷土の歴史や文化財に対する興味・関心を高め、同時に、地域に誇りを持ち愛着を涵養する機会とする。 第1回「片貝家ノ下遺跡と大館の古代社会」(仮) 第2回「環状列石・考」(仮) 第3回「世界から見た縄文文化」(仮) 第4回「北の縄文文化」(仮)	第1回 令和元年6月15日(土) 〈大館郷土博物館〉 第2回 令和元年7月13日(土) 〈県立図書館〉 第3回 令和元年8月31日(土) 〈湯沢生涯学習センター〉 第4回 令和元年11月16日(土) 〈由利本荘市文化交流館カダール〉
あきた埋文出張展示	企画展・あきた埋文考古学セミナーと関連させ、埋蔵文化財センター及び地元市町村が保管する出土品等をセミナー会場等で展示・公開し、実物を体感できる機会とする。 第1回「片貝家ノ下遺跡最新情報！米代川流域の古代社会」 第2回～4回 「環状列石を世界へ！秋田の縄文巡回展」	第1回 令和元年4月27日(土)～6月23日(日) 〈大館郷土博物館〉 第2回 令和元年6月17日(月)～7月23日(火) 〈県立図書館〉 第3回 令和元年8月28日(水)～9月8日(日) 〈湯沢生涯学習センター〉

あきた埋文出張展示		第4回 令和元年10月19日 (土)～11月17日(日) 〈由利本荘市修身館〉
<p> 弘田柵跡活用事業 [平成30年～] </p>	<p> より親しみやすい史跡をめざして、弘田柵跡について様々なテーマで事業を行い、郷土の歴史や文化財に親しみ、文化財保護に対する興味・関心を高める。 ①弘田柵跡金曜セミナー ②弘田柵跡 De スケッチ ③自然観察会in弘田柵跡 </p>	<p> ①令和元年8月9日(金)、9月6日(金)、10月4日(金)、11月1日(金)、令和2年1月10日(金) ②令和元年9月1日(日) ③令和元年7月27日(土) 〈弘田柵跡・県埋蔵文化財センター〉 </p>
<p> 土器に生ける秋の草花展 [平成18年～] </p>	遺跡から出土した土器を使った生け花を展示する。	令和元年9月26日(木)～10月2日(水) 〈県立農業科学館〉
<p> セカンドスクールの利用 [平成11年～] </p>	<p> 児童・生徒が、埋蔵文化財に関わる体験的活動を歴史学習の導入とするとともに、文化財への興味・関心を高め、郷土を愛する心を育むことを主眼とする。石器づくり・縄文文様染めなどの体験学習や出土品説明などを出前授業の形態でも行う。また、職場体験・インターンシップの場としても活用を図る。 </p>	随時
職場体験・インターンシップ	出土品整理などの埋蔵文化財センターの業務を体験する。	随時 〈県埋蔵文化財センター〉
出土品等資料の貸出	埋蔵文化財センター所蔵の出土品等を地域の文化財展などで活用するため貸し出しする。	貸出：通年・随時 〈県埋蔵文化財センター〉
県庁出前講座	地域住民の文化財に対する興味や関心を高め、地域づくりの一助として学習の機会を提供するため、講演等を行う。	随時
<p> オープンラボ [平成23年～] </p>	小・中学生、高校生及びその保護者を対象に、埋蔵文化財資料を活用した体験活動を行う。	<p> ①令和元年6月30日(日) 〈県立農業科学館〉 ②令和元年8月 〈弘田柵跡〉 ③令和元年10月 (県立農業科学館) ④令和2年3月14日(土) 〈県生涯学習センター〉 </p>